



珈琲飲みながら…

神戸ロケ中の

野村芳太郎監督に訊く

日本で最初のA・クリスティ作品

謎解きの決定版 「危険な女たち」

日本で初めてアガサ・クリスティのミステリーが映画化される。推理物のベテラン野村芳太郎監督がメガホンをとる「危険な女たち」(松竹・クラブボード提携作品)。原作は「ホロー荘の殺人」で、英・米・仏・豪・日の五ヶ国で映画化権を奪いあったのも話題の一つ。名探偵ボワロの日本版を演じる石坂浩二。そして、大竹しのぶ、池上季実子、藤真利子、和由布子らが噂の「危険な女たち」。

神戸ロケに訪れた野村監督にさっそうとインタビュー。

「危険な女たち」の公開が五月二十五日からと聞いていますが、同時期に黒澤明監督の「乱」、東映の「夢千代日記」とぶつかりますね。

野村 そうなんです。でもね、話題作が並んでるときの方が興行的には活気があっていいんじゃないですかね。熱気があると「あれもみてやろう、これもみてやろう」となってね。それに今や、映画同士の勝ち負けじゃなく、日本映画の復興自体が先ですよ。

監督の今度の作品は日本で初のアガサ・クリスティ作品の映画化、意気込みのほどを……。

タイトル写真(神戸でロケ中のスタッフ(上)／北野町の異人館界隈で、和由布子さん、大竹しのぶさん、池上季実子さんら。(下／左から)

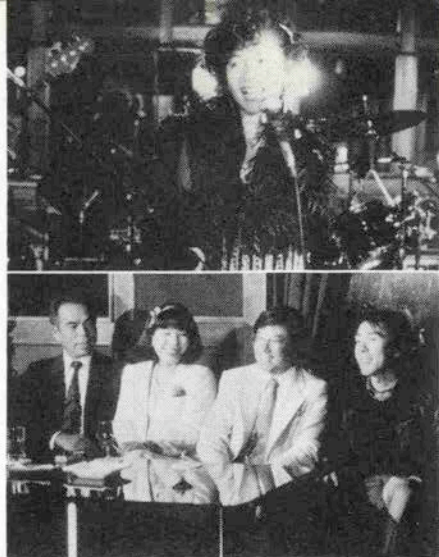
野村 意気込みじゃないかなと思ってますよ(笑)。映画ってのは総合芸術なんだから、アンサンブルの盛り上がり期待している。監督は肩の力を抜いて、できるだけ自然体でいこうと思っている(笑)。

——お得意の「松本清張」モノと翻訳モノは違いますか？

野村 ええ違いますね。例えばクリスティ作品の映画化となれば、観客側にも見る楽しみ、夢があると思うんですよ。クリスティを下敷きにして、どんな日本版作品ができるのかと。だから「清張」モノの社会派、リアリズムに対して、純粹な推理性、娯楽性が強く出てくると思えますね。マア、その中で人間性の追及、人間の怖さには切り込みたいとは思っていますからね。

——ロケの現場に神戸が入ってますね。異人館、さんちか、北野の「サントノール」のお店など。

野村 原作を読んだときに、神戸を使いたいと思ったんですよ。というのは、翻訳モノですからエキゾチシズムが欲しい。それには神戸だと思った。



サントノールで。歌手役の藤真利子さん（上段）
／中谷衣里ママ（中央）もエキストラで。

病院の院長代理をしている寺尾聡クンと奥さんの大竹しのぶさんが神戸から元院長がいる白浜の別荘に遊びに行くんです。ほかにも神戸に住む池上季実子さんと和由布子さんなどが別荘に集まり、そこで殺人事件が起こるという設定です。映画では冒頭のシーンと、エンディングのシーンで神戸が出てくる予定です。

—他の作品でも神戸に來られていますか。

野村 昔の美空ひばりモノ、それに岸恵子と佐田啓二の「亡命記」などもそうでしたね。チョコつとしたロケも含めれば10本近くは撮ってますかね。

—「危険な女たち」。タイトルからすると興味をひく

のはもちろん女優陣というところ。

野村 個性の強い若手女優四人が集まりましたね。大竹しのぶクンとは「事件」「鬼畜」で一緒に仕事をしています。彼女は一回り大きな女優になってきている。池上季実子クンは本来強い個性をいかに生かしてくれるか。藤真利子クンは、今までにない役柄をどうこなしてくれるか。和由布子クンはデビュー以来のカワイイ子ちゃん役をふきつけて思い切った冒険をしてほしい。四人の配役は僕としても満足しています。

監督流の演出法は

野村 僕は演技指導は殆んどしなくてね。演技は役者の仕事。だから僕は演じてもらいたい人物像を伝えるだけでして、役者の演技意欲に任せているんですよ。カメラも同じでね、僕はレンズをのぞかない。あくまでカメラマンの仕事ですから。それぞれが自分の仕事を全うするからおもしろい映画ができるんで、そうでないなら総合芸術の意味がないんですよ。

—監督は今まで八十八本の作品がありますが、思い出に残る作品は。

野村 運のいい子、悪い子、みんな僕の子供でしてね。やっぱり客観的にはなれない。ただ転機になった作品は三本ある。「張り込み」(三十三年度作品)「拝啓天皇陛下様」(三十八年度)「砂の器」(四十九年度)。でもまだ階段をもう一段上がらないと僕は一人前の監督にならないんじゃないかな(笑)。

—まだ一人前じゃないんですか(笑)。

野村 百本撮り終えてやっと一人前とか(笑)スリリングなミステリーを期待していますのでぜひがんばってください。

(北野町「サントノール」にて)

「クリスティーの推理劇を楽しんで下さい」野村芳太郎監督。

□五月二十五日松竹系にて公開、20名の方に試写会券をさしあげます。神戸っ子編集室までご応募下さい。

★こころの歳時記

伝統的な木版画で 異国情緒豊かな 神戸の街を表現



坂のある風景…



井堂雅夫さん
＜木版画家＞

4月28日～5月6日、ラインの館（神戸・北野町）で、京都を中心に活躍している木版画家・井堂雅夫さんが「出会い・ノスタルジア神戸と日本の技」をテーマに個展を開く。

— 今回の見どころはどういうところでしょうか。

井堂 神戸の街は日本の中にあって外国的な匂いを持っていて、街の空気、坂のある風景など、これまで題材にしてきた京都とかなり

違うんですね。特に色づかいに注目して作品を見ていただくと、すごくおもしろいと思います。

— 個展をされる場所として異人館を選ばれたのは？

井堂 木版画は浮世絵をはじめとする日本の伝統的な多色刷りなんです。ところが、一般にエッチングやリトグラフをしても木版をする人は非常に少ないんです。やはり、ひとりでも多くの人に、木版画のよさを感じてもらいたい。

そして、できれば若い世代に継承してもらいたいわけです。今回の版画の題材もメリケン波止場、異人館を中心に神戸風景が6点あり、作品ともマッチしますし、若い人の多く集まる北野町で開けば、一人でも多くの人の目にふれていただけたらと思います。

山本 やはりたくさんの方々に、木版画の良さを知ってもらいたい、た



松尾 満さん
＜神戸医師協同組合
組合員福利課係長＞



山本順子さん
＜ギャラリー
雅堂＞



大谷晃世さん
＜綱大谷徳風
社社長＞

くさんの人々に持ってもらうことが、木版を守ることにになり、ひいては、日本の伝統文化を守ることになるんだと思っています。

今、京都には約80人の職人さん（摺り師・彫り師）がおられますが、実際に仕事をされているのは50人くらいなんです。日本の版画というものをとっとと広めていきたいですね。

松尾 今回の個展は、神戸医師協同組合も協賛しているんですよ。

昭和32年に医師会会員の福利厚生を目的に医師協同組合が創立されたんですが、昭和56年より、先生方によりよい商品を利用していただくために指定店を設け、現在約100店あるんですね。実は、ギャラリー・雅堂さんも指定店の一つなんです。衣・食・住だけでなく、メンタルな部分があってもいいし、先生方が京都に行かれる機会もありますので、京都の医師協同組合から紹介をしていただきました。

大谷 私どもも神戸医師協同組合の指定店なんです。そういうご縁なので、この個展はぜひ成功してほしいですね。頑張ってください。

葬儀・寝台

（株）大谷徳風社

神戸市長田区松野通1丁目11-12
（078）621-0089

★神戸の集いから

★松本尚詩受賞パーティ

匂いやかに開かれる
舞の松本尚詩さんが昨年秋、大和屋におけるリサイタルの地唄「鉄輪」で大阪文化祭賞本賞・グリーニール賞を受賞、3月9日、



鉄輪の衣装が美しい尚詩さんを囲んで

明石勤労福祉会館大ホールで受賞パーティが開かれ、約200名が集まった。
尚詩さんは地元明石で、夫君の久田徹二さんと明石古典芸能の会を10年間企画という業績もある。

「鉄輪」の演舞で始まったパーティは匂いやかで、出席者は小川剛明市長、佐藤孜NHK神戸放送局長、舞踊評論の村上大介、渡会恵介、作家の直井潔、書家の望月美佐、北嶋神戸文化ホール館長、池田千恵子明石婦人サロン会長、詩人の小林武雄各氏がみえ、俳人の木村栄二さんが「彼女の

舞への情熱が賞への道だったが、これからは、もう少しゆっくりとやってみては」と後援者らしい弁だった。
★ブルーメール賞受賞を祝う会、盛大に

20歳の映画監督、白羽弥仁君の、京阪神を中心に活躍する若手アーティストに贈られる第14回ブルーメール賞舞台芸術部門受賞を祝して、3月26日(火)、北野町アルトロスにて受賞を祝う会が開かれた。



ブルーメール賞受賞を祝う関係者

アルパ
トロスは
白羽君の
初16%映
画作品、
「セビ
ア
タウン」
の舞台で
もあり、

賞会場へは同映画スタッフ、キャスト及び関係者約40名が集った。
「この受賞を契機にさらに一層努力を重ね、いい作品を作りたいと思います。今年の秋頃、次作の撮影予定です」と白羽監督が席上で挨拶し今後の予定を語った。

★「野菜畑の妖精達」酒蔵街道が

甲南漬で知られる高嶋酒類食品の「美味伝承」甲南漬資料館が4月8日オープンした。これは同社の歴史や奈良漬の製造工程を展示していたこれまでの資料室を改装オープンしたもの。

受川和子さんのロマンードール制作グループによる「野菜畑の妖精達」、関志満子さんの紙人形制作グループによる「酒蔵街道」も



関さんらと高嶋会長・社長

同時に除幕された。
式典では同社の高嶋平介会長、高嶋良平社長がテープカット、二つのグループのメンバーをはじめ多数が参加、オープンを祝した。
テープカットのあと、同館2階のホールで懇親会がもたれ、高嶋会長・社長、伊丹威専務らと参会者の間で、親睦がはかられた。

★21世紀を担う子どもたちへ「ふれぜんと」

文字を書き始める子どもたちに、書き順、姿勢など基礎的なことを指導する教室「えんぴつくらぶ」を主宰している高砂京子さんが絵を描くことと同じように字を書く楽しさを子どもたちに教える本「ふれぜんと」を出版。



京子さんを囲んで

その出版パーティが3月15日、こうべ甲南ライブラリーで開かれた。

「この本が、21世紀を担う子どもたちに反映されるように動めたいと思っていますので、皆さんも応援してください」と京子さんの母校である夙川学院短期大学理事長・増谷 勲氏が激励。
「子どもたちにひらがなをプレゼントする気持ちで一生懸命創りました。この本を見て、少しでも書くことを好きになつてくれれば、最高にしあわせです」と京子さん。
まん画家の高橋孟氏、県議会議員の末松信介氏ら約150名が京子さんの出版を祝った。

まちなち は一体で

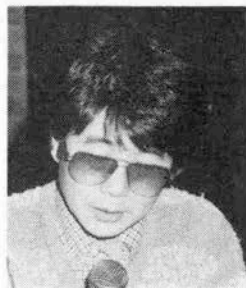
パネラー 三浦 明定
 〈北野・山本地区をまもりそだてる会〉
 パネラー 大谷 靖幸
 〈元町まちづくり委員会〉
 パネラー 小宮 容一
 〈シティデザインコミュニティ〉

— 3月22日（金）に元町風月堂
 ホールにてまちづくりシンポジウ
 ム「まちなち大会」が開かれ、北
 野、元町をはじめ神戸の街づくり
 に積極的な努力を重ねておられる
 方々から発言を伺いました。

★街づくりは

ハード面とソフト面の充実から
 三浦（保） 本日は、神戸の街づ
 くり積極的に取り組んでおられ
 る方々にお集りいただき、それぞ
 れの立場からまちなちに街づくりに
 対する意見を伺いたいと思います。

宮西 旧兵庫県庁南庁舎の保存運
 動をめぐって「神戸の建築を考え
 る会」が発足しました。神戸には
 歴史的建造物が多く残っているの
 ですが、これまでに保存が取り壊
 しかの議論もされないで破壊され
 ていった建物がたくさんあります
 私は、歴史的建造物の保護が町
 づくりにどれだけ重要なことであ
 るか理解してほしい。そして、で
 きる限り多くの神戸市民が主体的



小宮 容一さん

に保存運動に参加してほしい。

三浦（明） 歴史的建造物の保存
 は街づくりにとって重要なことだ
 と思います。私の住んでいる北野
 町には現在でもかなりの外国人が
 住んでおり、異人館も点在してい



大谷 靖幸さん

ることもあって神戸でも特に異国
 情緒あふれる空間を形成していま
 す。ここで、私は商業活動をして
 いるわけですが、もともと住宅地
 であつたところへ商業スペースを
 作るにあたつて、たいへん気をつ



三浦 明定さん

かいました。周囲の環境にマッチ
 したオシャレなビルを建てなければ
 なりません。そこででき
 たのがキングスコートです。これ
 をきっかけとして、その後次々と
 ファッションビルが建設されてゆ
 き現在に至っています。北野町の
 場合、その変化が非常にゆっくり
 していたこと、民間だけでなく行
 政も積極的に道路整備などに取り
 組み、実にいい形で町づくりがで
 きたと思います。

元 そうですね。ただ、私は町づ
 くりに対して、ハードな面プラス
 ソフト面の充実が必要だと思いま
 す。私はまず六甲界隈のマップを
 つくりました。表が地図になつて
 いて、裏面にお店の記事が掲載さ
 れています。300店が網羅されてい
 ますが、一軒一軒取材してまわり
 ました。今はもうそんなパワーは
 ありません（笑）次に「六甲ギ
 ャルコンテスト」を阪急六甲道駅
 北側ヌーベル六甲で開き、私は成
 功したと思います。そして「アイ
 スロード復活祭」を実施しました。
 これは、タイミングよくNHK
 で放送され、新聞社の協力なども
 あつてかなりの成果を納めました
 私はこの3つのイベントを通し
 て、イベントは低予算でもいろ
 い企画でないといけないと感じま
 した。お金をかけた大規模なイベ
 ントは人を集めますが、イベント

意見は 街づくり

司会 三浦 保

〈神戸新聞コミュニティ情報センター〉

パネラー 宮西 悠司

〈神戸の建築を考える会〉

パネラー 元 正章

〈六甲を考える会〉

に目がいつてしまい、そのイベントを開いている場所の方が忘れられることが多いと思います。

大谷 元町でも昨年「元町愛のフェスティバル」を実施しており、今年も第2回目を企画しています。去年はの中で「元町アイデアコンペ」を募集し、一般市民から元町に対する意見を伺いましたところ24点もの応募があり、元町もまだまだ市民の関心のあるところなんだと痛感しました。この時の意見を参考にしながら今後の元町発展への道を考えていきたいと思っています。

三浦（明） イベントは、常に続けていかないとダメです。北野でも北野天満宮を中心に「北野国際まつり」を開いてまして、外人さんたちが積極的に参加してきます。

大谷 「ジャズストリート」も毎年の行事になってきてますね。元町でも「愛のフェスティバル」を毎年続けていきたいです。

★点としての街づくりから線としての街づくりへ



元 正章さん

小宮 個々の街の特色を生かした街づくりも必要ですが、これからはそれら点として存在している街を結んで線として開発することを考えてほしい。神戸の街は、幸運にも、北野町、三宮、元町と特色



宮西 悠司さん

のある街が点在しており、そこを結ぶ道路もフラワーロード、沿岸通り、トアロードと揃っています。この通りをもう少し整備し、各タウンを回遊できるようにしたい。そして、去年神戸青年会議所か



三浦 保さん

ら提案された、サンフランシスコのケーブルカーをアレンジしたバスを観光用として走らせたいです。三浦（明） 北野では、現在年間180万人の観光客が訪れており、北野町だけでは飽和状態となっており、このエネルギーを他へ移行したいと考えています。

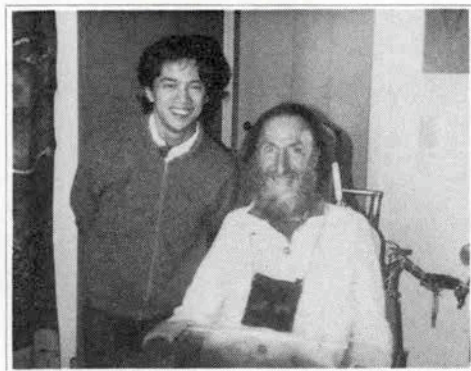
大谷 元町でも昭和62年完成予定のメリケンパーク、現在企画の進んでいるハーバーランド計画、旧県庁南庁舎にできた迎賓館をつなぐ計画が進んでいますよ。

宮西 旧外人居留地跡の歴史的建物もぜひ保存して、散策できるようにしたい。そうすれば、フラワーロードから海岸通りを通じて、元町へ人が流れれると思う。

元 そして各街ごとに大小のイベントを開いていけば、さらに人が集まり、神戸の街を発展させてゆきますよ。

小宮 そして、もともと人と人のふれあい、コミュニケーションに力を入れて神戸全体を発展させるような街づくりをめざしたいですね。三浦（保） 本日はどうもありがとうございます。

自分生活している神戸の街の発展のために力を合せて街づくりに取り組んでいきたいと思っています。（風月堂ホールにて）



田坪さんとルームメイトのハーブさん

●神戸を福祉の町に(137)

田坪直さんに聞く

△兵庫県心身障害児重福祉協会職員▽

パークレー市の 自立センターに 学ぶ

橋本 明△家庭養護促進協会事務局長▽

いったことに重点がおかれているようでした。つまり、施設や病院で暮らすのではなくて一般の人たちと同じように地域で自立して暮らせるようにすることです。たとえばこのセンターには自立生活居室という部屋があり、そこでは料理の仕方、風呂の入り方、掃除の仕方を始めとして自立生活のいろんな訓練をするんです。また障害者の性の問題も話し合ったり、バスの乗り方も教えたりしています。またピア（Peer）カウンセリングといって障害者が仲間同士でお互いに生活の知恵や工夫を教え合い、励まし合ったりもしていました。」

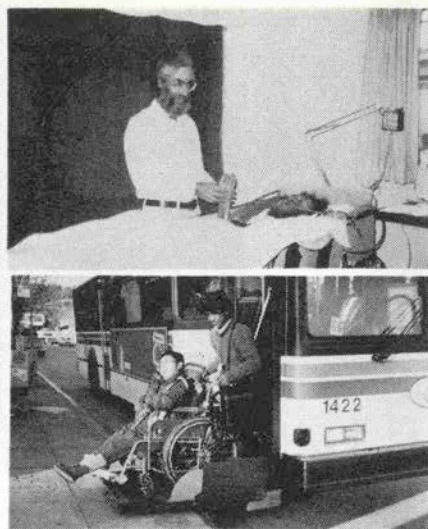
——四カ月間同居していた重い障害をもった人はどうやって一人で暮らしておられましたか？

田坪「ハーブ・ハウワーさん（56）という男性で、彼は20年程前から難病にかかり、重度の障害をもつようになりました。自分で立つことも歩くこともできないので日本でもなおそらく一生病院暮らしになるでしょう。しかし彼は一カ月に日本円で30万円程の年金をもらい、一日のうち数時間アテンダント（介護人）の助けを借りて生活をし、コンピュータの学校にもいっていました。」

大阪に本部のある財団法人「ひろげよう愛の輪運動基金」では4年前から日本障害者リハビリテーション協会の協力を得て、毎年十人の障害者をアメリカへ研修のために派遣する「ミスタードーナツ障害者リーダー米国留学派遣制度」を実施している。昨年、兵庫県心身障害児福祉協会の職員で三種三級の脳性マヒの障害のある田坪直さん（29）は十人のなかの一人に選ばれ、十月から今年の二月にかけてほぼ四カ月間カリフォルニア州パークレー市にあるC・I・L（Center for Independent Living）「自立センター」で研修を受けて帰国した。パークレー市は人口約十万人。「障害者と学生の町」として知られ、障害者の自立運動などが早くから起り、こうした自立センターの発祥の地でもある。田坪さんはこのパークレー市でアパートを借りてアメリカ人の重度の障害をもった男性といっしょに暮らしながらこのC・I・Lで勉強をするチャンスをつかんだ。

——C・I・Lの活動の内容は？

田坪「障害者の生活保障の相談、住宅改造の相談、職業の紹介、車イスの修理。それにリハビリテーションよりも障害者の実際の生活をどういうふうにするかよいかと



右上はハーブさんの世話をするアテンダントの一人
 右下は車イスで乗降できるリフトつきバス
 左は所長のマイケルさんと研修生たち。真中は昨年結婚した妻の教子さん

田坪「有料ボランティアで障害者や老人などの介護をする人です。一時間5ドルの料金が学生などがアルバイトでやっています。障害者は食事や風呂、衣服の着脱、外出など介助が必要な時だけアテンダントの助けを借りるわけで、アテンダントの紹介はC・I・Lでもやっています。介護料は年金から支払ってます。障害者が自立す

るためには年金などの生活費の保障、アテンダントの援助、そして交通機関の利用可能なことが必要だと思いますがパークレー市では80%のバスにリフトがついていて障害者が車イスで乗り降りしやすくなっています。

——このC・I・Lのスタッフや運営資金は？

田坪「所長はマイケル・ウィンターさん（34）で彼自身骨形成不全症で車イスで生活しています。彼はミスタードーナツのこの障害者派遣制度で第一回めにここで研修を受けた日本の障害をもつ女性と昨年の夏に日本へ来て結婚し、今は夫婦でこのセンターをやっています。スタッフは40人でそのうち70%は障害者ということです。かつては二百人もいた職員がカーター政権からレーガン政権に変わって以来政府の助成金が大幅にカットされ、職員も活動も縮小せざるを得なくなったようです。運営費は年間一億七千万円で、半分は政府の助成金、二割は財団からの補助、残りが寄付などです。政府の政策によって助成金も変わるので公的な財源に依存していると運営が不安定になるところが日本とずいぶん違うところですね。」

——日本がこれから参考にしているようなものは？

田坪「日本の障害者はあまりにも人まかせだと思いますのでもっと主体的に自分の意見や考えをもって生活してほしいと思いますね。障害者を介助するアテンダントシステムなどはもっと日本でも参考にしたいものです。それから、私は障害者の側にも危険をおかす権利といったものがあるように感じています。日本の障害者は心配されすぎて危険にたち向かうことに消極的すぎるように思っています。」

田坪さんはこのC・I・Lでの研修の他、福祉工場を見学したり、活動資金を募るための方法を教える学校で学んだりして実り多い体験を積んだ。その成果はすぐに生活や仕事のなかで現われてくるようなものではないが、これからの人生に大きな励みや力となるはずだ。障害をもった若い人たちがどんどんこんな体験にチャレンジをしてほしい。



★青年部新リーダーに

金井啓修さんが就任

有馬温泉観光協会青年部の新リーダーが金井啓修さん（30歳）に決定した。早速、インタビュ。

青年部も発足から六年目。リーダーとしては五代目ですね。

金井 ええ、そうです。この五年間は、いわば青年部の創成期と言えますね。当所は何をやっても目新しかった。しかし、今や活動にマンネリ化という面も出て来ています。メンバーも現在、五十人近くになりました。恐らくピークでしょう。

— そういう時期のリーダーとして何を考えておられますか。

金井 今マンネリと言いましたが、逆に言うと、この五年間でいろいろなノウハウが蓄積されています。今年には目新しいことを追いかけるとい

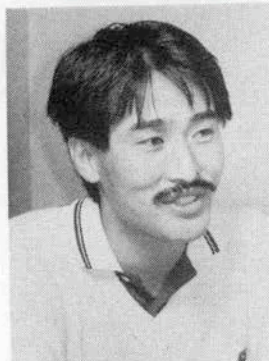
うのではなく、継続イベントの質の向上、グレード・アップを計りたいですね。一つ一つをさらに充実させることを考えています。

一方、組織面においては、メンバー一人一人の能力を引き出すこと。具体的には、各部会毎に、いわば「専門家」を置くということです。

たとえば、絵心のある人には、デザイン部を、家業が木工や電気屋の人には設備部を担当してもらおうということですね。人それぞれに得手不得手があるわけですから、各自の得意分野を生かせるように役割を組んでみました。

— 具体的なイベントとしてはどういう企画が決っているのですか。

金井 順に言いますと、六月二十三日に、念仏寺で娑羅の花と一弦琴を鑑賞する会、七月二十八日には「有馬一周ウルトラゲーム」（仮称）。これは阪神間の小学生を集めて、有馬の自然と地形を生かしたサバイバル的な競技です。最近は小学生から塾



金井 啓修 さん

自然の恵みを
湯けむりに伝える

政府登録国際観光旅館

古泉閣

TEL (078) 904-0731

有馬の歴史を語り続ける「いで湯の宿」

銀水荘

別館 楽山

TEL (078) 904-0622

別館 光楽

TEL (078) 904-3656

欽山は典雅な
日本風の館です

国際観光旅館

欽山

TEL (078) 904-0701代

敷地内から湧き出る
日本最古の温泉「有馬温泉」

阪急ホテルチェーン

有馬ビューホテル

TEL (078) 904-2295代

温泉と演芸と遊技場
有馬ヘルスセンター

TEL (078) 904-2291



サニーサイドアップ・テニスコートにて

通いという風潮ですから、創造力と体力とでチャレンジしてもらおうという担いです。秋にやっている「有馬温泉大学」の附属小学校版とも言えますか。恒例の「有馬のカーニバル」、今年は八月六日から八日にやります。昨年夏のイベント「出たがりのための音楽祭」もこのときに一緒にやる予定です。また、同じく昨年やりました「有馬温泉歴史の散歩」は、今回はユニバーシアード神戸大会の開幕に合わせて八月二十四・二十五の両日に行います。

先ほど言いましたように一つ一つのイベントを充実させたいとのこと

で、日程だけは早く決めたんですよ。

—— 今年はずいぶん早いですね。

金井 いやあ、誰がリーダーになっても同じですよ。みんなでやらないとダメですからね。私は三十歳になったばかりなんです、青年部の真中ぐらいの年齢になります。いわば年長者と若い者との橋渡し役ですね。これまでの五年間のノウハウを整理し、形として残し、若い人にアレンジして貰おうと思っています。青年部としても、ここ二、三年は成熟のときだと思っています。青年部の中でもベテランの人には、むしろ若い人の補佐役に回って貰っています。—— さらに若い人の力を引き出そうということですね。

金井 有馬の魅力をグレードアップするために頑張りますよ。

★有馬ランドホテル写真コンテスト

有馬ランドホテルでは、次の要領で写真コンテストを実施しています。

- テーマ/春の有馬ランドホテル
- 作品規格/ファミリーの部Ⅱカラー・サビビスサイズからキャビネまで/一般の部Ⅱカラー・四つ切り
- 賞/ファミリーの部Ⅱ入選10点、楯・高級アルバム・ホテル館内利用券(二千円相当分)/一般の部Ⅱ特選1点、楯・賞金五万円、準特選2点、楯・ホテル館内泊券(ペアで招待・四万円相当分)、入選5点、高級アルバム・ホテル館内利用券(五千円相当分)、佳作数点、ホテル館内利用券(三千円相当分)
- 応募締切/五月三十一日(金)
- 発表/入賞者へ直接通知。ホテル内にて入賞作品展示(六月下旬)
- 作品の送付先・問い合わせ/有馬ランドホテル写真コンテスト係 電話904・0181(代)

テニスでいい汗
いい湯にとっぷり
味に集う



TEL (078) 903-1024

木造りの宿



TEL (078) 904-0551

静寂さにつつまれた
くつろぎの宿

国際観光旅館

陵楓閣

TEL (078) 904-0675
TELEX 5627-115

結婚式場を完備しています



伝統と格式を誇る

兵衛

向陽閣

景勝高台の近代旅館
TEL (078) 904-0501(代)

雅ただようくつろぎの館

中の坊瑞苑

TEL (078) 904-0781

会議セミナーから御家族づれまで

有馬ランドホテル

TEL (078) 904-0181

●3月のマンスリーサロン

「一寸先は光」 を信じて

講師 元永 定正<画家>



3月のマンスリーサロンは、ユニークな抽象画で、スイング(K.F.S 機関誌)の表紙でもお馴染みの元永定正画伯を迎えて、創作活動の立場から見た「創る」について語っていただきました。「絵かきの立場からいうと、ちょっと違うニュアンスになるかもしれませんが、「創る」ということを、ファッションとか売物を創るとうけとめてはいけません。創る人というのは常に考える人でなければいけません。真似をしているようでは売れても「創る」ということにはなりません。本当の意味の「創る」というのは、すぐにはできないということ。勿論、そんなことを言っていたら、お金に困るわけですが、本当に儲かるには、長い時間をかけた「創作」が必要になってくる

「創作」のポイントは、素材を地球上からひっぱり出し、「夕焼けはなぜ赤いのか?」というように、自然とい

うものを改めて見直すことです。それからは、喜びを感じたりする「感じる自分」をつくること。自然に生きている精神をお金のためにゆがめられないようにすることも大事なことです。創作活動において、同じことを繰り返してやっていると創作精神がすり減ります。だからといって新しいことをやってもなかなかうけいられません。儲かるということにはほど遠いわけです。しかし、「儲からなかった、儲からないことをやる!」というのが「創る」ことの原点だと私は思っています。頭を堅く考えたりしないで、気楽なものごとを考え、頭の回転をよくして創作に励みましょう。「一寸先は光」、僕の現在の哲学はこれです。

神戸の風土は、山あり海あり、創作には申し分ないと思います。僕の抽象の基本も神戸の摩耶山からです。摩耶山で見たネオンの美しさは、伊賀で生

まれた僕には十分に創作の素材になったのです。新しさの中には、常に不思議さがはらんでいます。人間の創作には、やはりわからない部分、不可解な部分に挑戦していくという努力も必要です。みなさんも、どんどん「創作」に挑戦して、「創作の街神戸」をPRしてほしいものです。

●新入会員

イチイ株式会社代表取締役
一井 直彦



今年で92年目を迎えて3代目を継いでいる呉服問屋。従来の和装オンリーから脱皮をはかろうとKFSに入会。他に、不動産管理会社一井合名会社の代表者でもある。

本社 姫路市紺屋町24番地 電話(0792)81-2221(代)

神戸ファッション研究所 設立基金募集中!

●5月のマンスリーサロン

日時 5月12日(日)
場所 一恒例野外研修一くうみの祭典

●6月のマンスリーサロン

講師 横山和夫
<商業環境計画研究所主宰>

日時 6月21日(金)
PM: 6:30~

場所 市立勤労会館 404号
日本インテリアデザイン協会
会員横山氏の講演に乞
期待!





クレオパトラは メイク美人か？

メイクアップアーティスト

黒島 健司

「あの人、化粧がうまいネ」「メイク美人」とか「なによ、どぎつい化粧して」と云った会話を耳にする事があります。はたして化粧とは何だろうメイクとは何なんだろう。

まず化粧とは、^{よお}化粧^け化けることであり、その中にはメイクだけでなく、基礎化粧、フレグランス、頭髪用、そして最近流行の男性用に別れるそうです。ではメイクとは何なのか、通常口にするメイクとはメイクアップの事で、正しく表現すると、メイクの中にはメイクアップ、メイクダウン、メイクオーバーがあります。

今回は、メイクアップを語る前に「化粧」の歴史を振り返ってみましょう。

化粧品の発祥の地「バミール高原」では、まずフレグランスの原形が誕生しました。その当時は現代のようにお風呂がありませんので、神殿に入る前に焚香^{もろぐ}によって身を清めたとされています（葬儀の時の焼香がこのなごりだという説もあります）又、古代エジプトの壁画や彫刻から見ると写真のようにアイラインが描かれている事に気づかれると思います。人類は既に四千年も前からメイクの知識を持っていたと言えます。

我国でも「日本書記」等の古い記録に神楽を奉

仕した楽士達（現在のミュージシャン）が顔に赤土を塗る風習があったと伝えられ、それがファンデーションの始まりかと思われます。西暦六九二年（大和時代、持統六年）に僧観成によって鉛白粉が作られ、我国初の化粧品が生れました。これは戦後迄存在し、亜鉛中毒によって薬事法で禁止されました。又、お歯黒^{てしやうこ}鉄漿もメイクと云えるでしょう。

このように化粧の大きな流れの源には

- 一、宗教の儀式に始まった焚香
- 二、香油による肌の手入れ
- 三、顔料による隈どりの仕上げ、がありますが、この顔料こそ現在のメイクの母体であることは云うまでもありません。

最後に再び西洋にもどって「クレオパトラはメイク美人か」についてひとこと。もし鼻がもう少し低くかったら歴史は変っていただろうと云われますが、その鼻を高く見せたのが、ノーズシャドウ、アイシャドーです。でもこのシャドーは元来顔のまわりを飛びまわるハエよけが目的であったとは……。

いづれにしろ人類の美に対する憧れは永遠のもの、さあ、あなたはどうか表現しますか？